

第165回 保証先中小企業金融動向調査 (2010年4～6月期実績、2010年7～9月期見通し)

保証先中小企業の景況感は、厳しい状況ながら持ち直しの動きが見られる。

〔生産・売上げD. I.、採算D. I.、資金繰りD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小〕
借入難易感D. I. は、マイナス幅が縮小

調査時点	2010年6月中旬
調査対象	保証先14,000企業
調査対象企業の取扱協会	北海道、宮城、東京、愛知、石川、大阪府、 広島、香川、福岡の各信用保証協会
有効回答数	3,669企業(回答率 26.2%)

問い合わせ先： 保険情報部（担当：垣内、鏑木、上田）
TEL： 03-3270-2385 FAX： 03-3242-2657
ホームページアドレス： <http://www.jfc.go.jp/>
E-mail： hokenchosa@c.jfc.go.jp

< 業種別・規模別回答数 >

区 分		サンプル数	回答数		回答率
				構成比	
業 種 別	製造業	2,938	910	24.8	31.0
	内需関連製造業	1,203	384	10.5	31.9
	食 料 品	423	148	4.0	35.0
	繊 維 品	407	105	2.9	25.8
	木 材・家具	373	131	3.6	35.1
	機械金属関連製造業	1,735	526	14.3	30.3
	機 械	611	200	5.5	32.7
	電 気 機 器	342	106	2.9	31.0
	金 属	782	220	6.0	28.1
	非製造業	11,062	2,759	75.2	24.9
	建設業	3,608	829	22.6	23.0
	卸売業	2,586	784	21.4	30.3
	小売業	2,211	510	13.9	23.1
	サービス業	2,657	636	17.3	23.9
規 模 別	0～20人	—	2,894	78.9	—
	0～2人	—	592	16.1	—
	3～5人	—	960	26.2	—
	6～20人	—	1,342	36.6	—
	21人以上	—	608	16.6	—
	21～50人	—	409	11.1	—
	51人以上	—	199	5.4	—
不明	—	167	4.6	—	
合 計		14,000	3,669	—	26.2

< 概 況 >

- 生産・売上げD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。
- 採算D. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。
- 資金繰りD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。
- 借入難易感D. I. は、マイナス幅が縮小した。
- 保証利用企業の割合は、高水準で横ばいとなった。
- 次期における保証利用要請D. I. は、横ばいとなった。
- 借入企業の割合は、横ばいとなった。

(1) 生産・売上げ状況

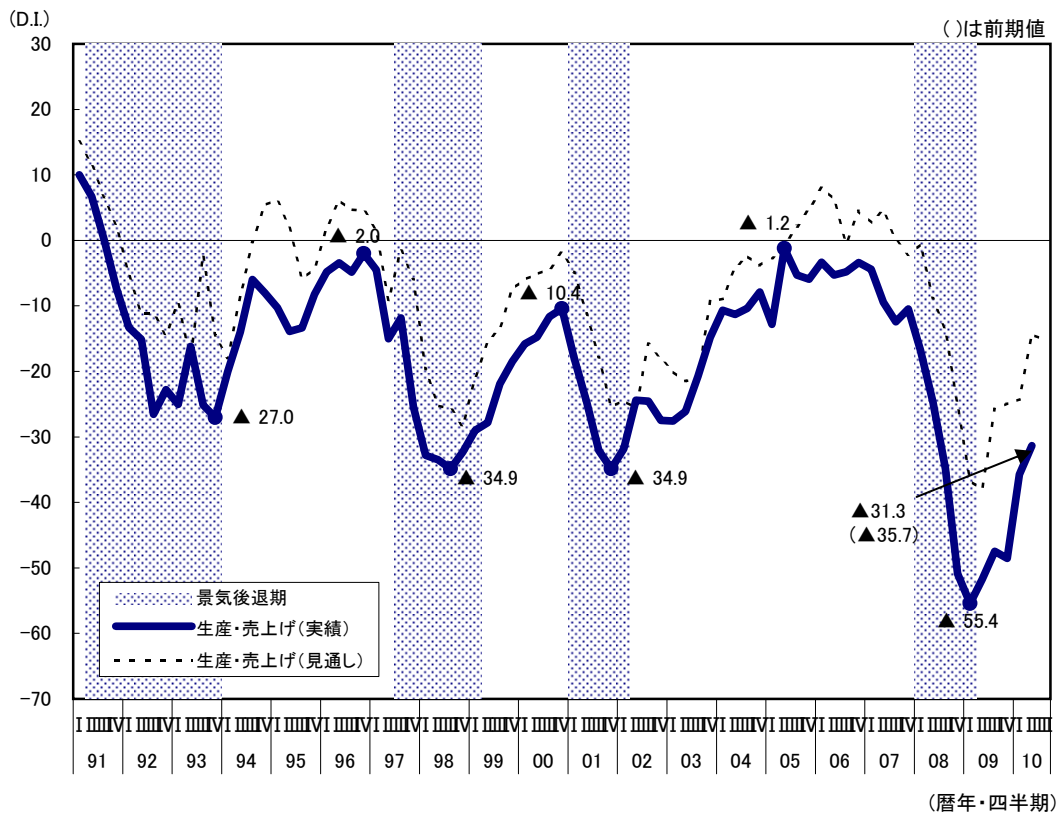
・生産・売上げD.I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6	7-9
生産・売上げD.I.	実績	▲ 51.7	▲ 47.5	▲ 48.5	▲ 35.7	▲ 31.3	
	見通し	▲ 38.0	▲ 25.8	▲ 24.9	▲ 24.3	▲ 14.3	▲ 15.2

(注) 1.前期比。生産・売上げD.I.は、「増加」企業の割合-「減少」企業の割合。季節調整値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

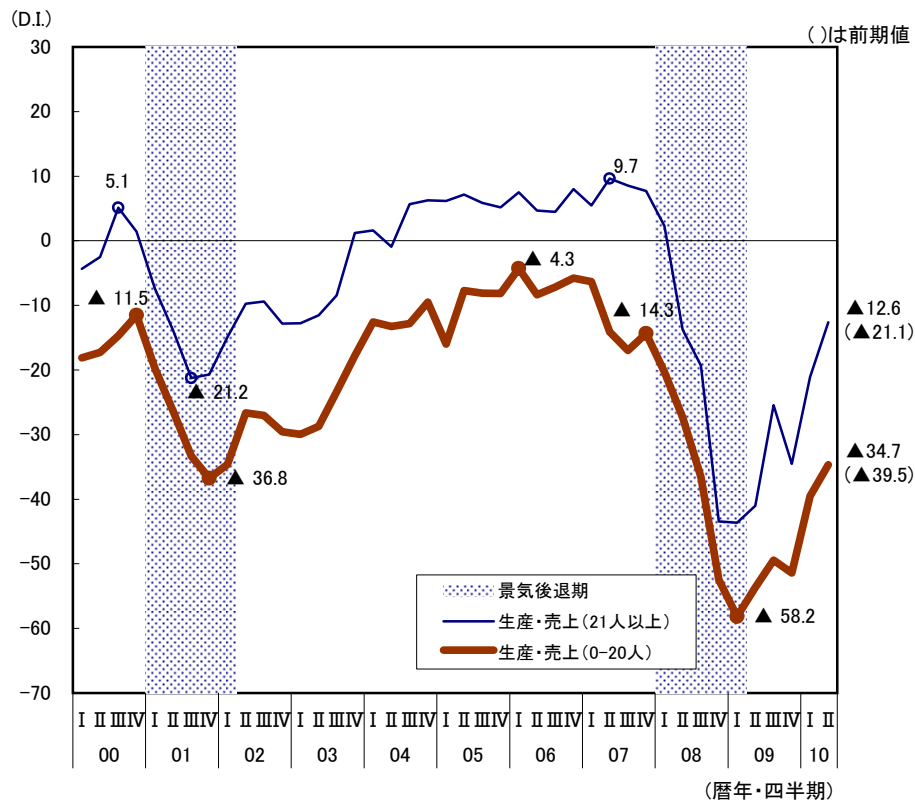
[図表1] 生産・売上げD.I. (季節調整値)の推移[2010年7~9月期は見通し]



【参考】

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6
生産・売上げD.I. (実績)	0-20人	▲ 53.7	▲ 49.4	▲ 51.4	▲ 39.5	▲ 34.7
	21人以上	▲ 41.0	▲ 25.4	▲ 34.5	▲ 21.1	▲ 12.6

[図表2]従業員規模別 生産・売上げD.I. (実績、季節調整値)の推移



(2) 収益状況

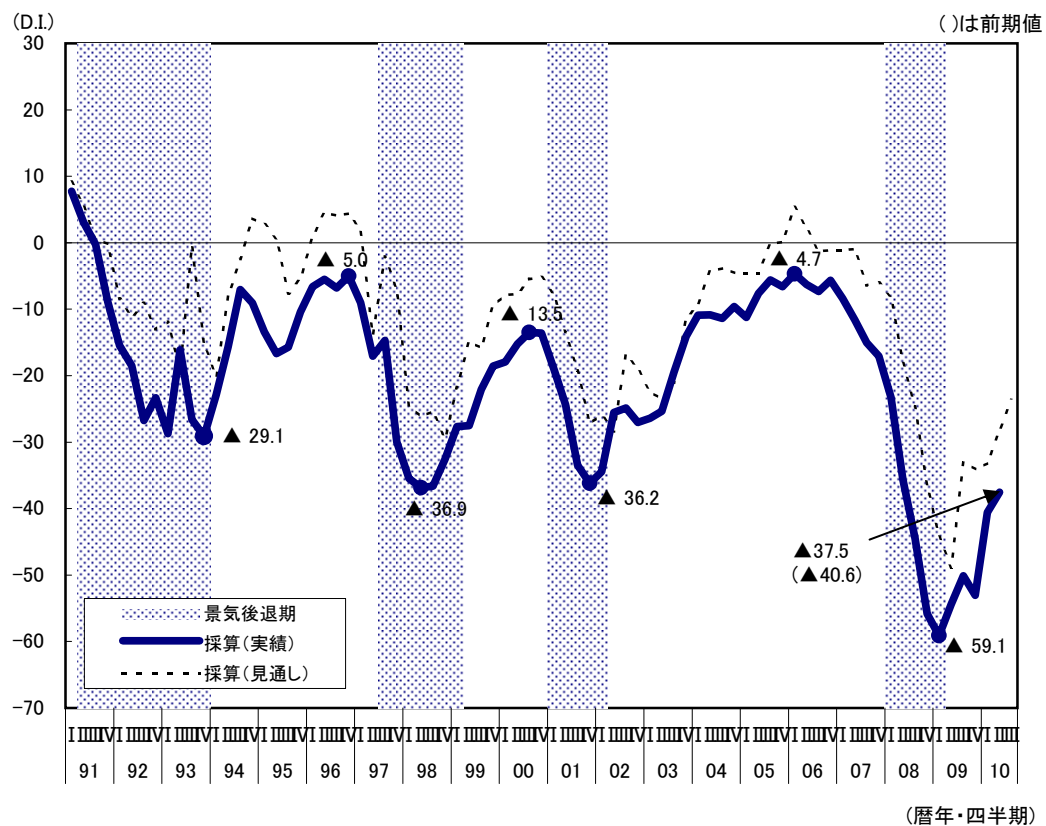
・採算D.I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6	7-9
採算D.I.	実績	▲ 54.4	▲ 50.1	▲ 53.1	▲ 40.6	▲ 37.5	
	見通し	▲ 48.8	▲ 33.1	▲ 34.1	▲ 33.2	▲ 28.2	▲ 23.7

(注) 1.前期比。採算D.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

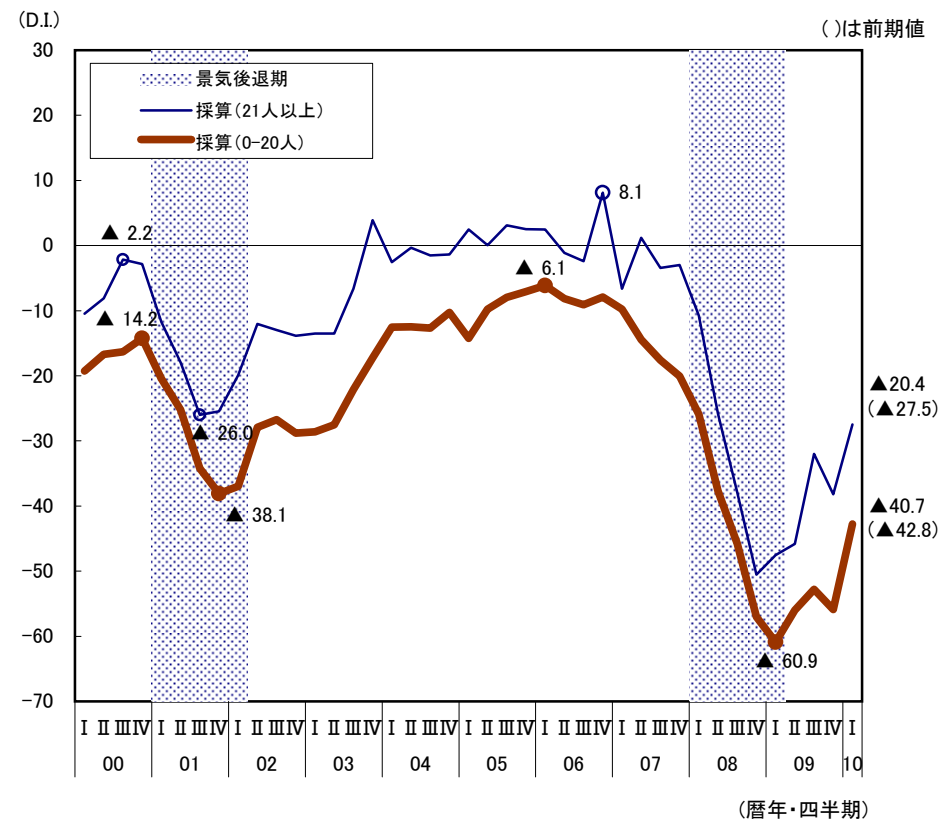
[図表3]採算D.I. (季節調整値)の推移[2010年7~9月期は見通し]



【参考】

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6
採算D.I. (実績)	0-20人	▲ 56.0	▲ 52.8	▲ 55.9	▲ 42.8	▲ 40.7
	21人以上	▲ 45.8	▲ 32.0	▲ 38.2	▲ 27.5	▲ 20.4

[図表4]従業員規模別 採算D.I. (実績、季節調整値)の推移



(3) 資金繰り状況

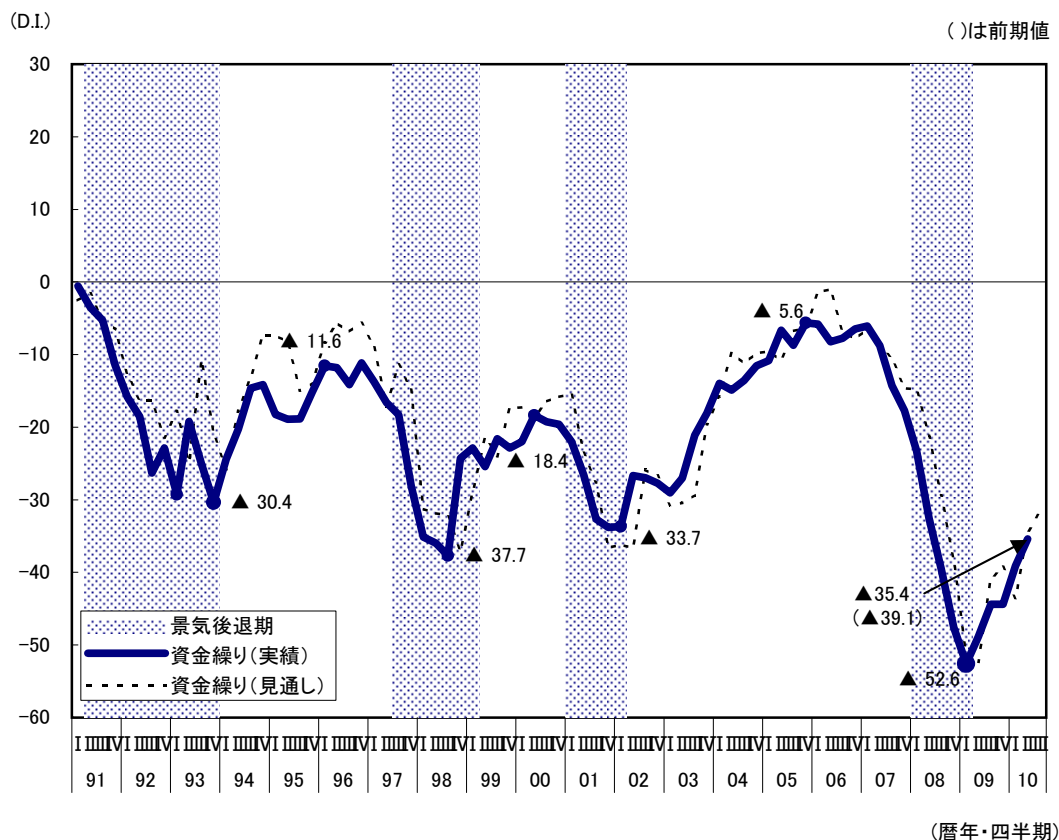
・資金繰りD. I. は、2期連続で上昇し、マイナス幅がやや縮小した。

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6	7-9
資金繰りD.I.	実績	▲48.9	▲44.4	▲44.4	▲39.1	▲35.4	
	見通し	▲52.3	▲40.9	▲39.2	▲43.6	▲34.4	▲31.7

(注) 1.前期比。資金繰りD.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

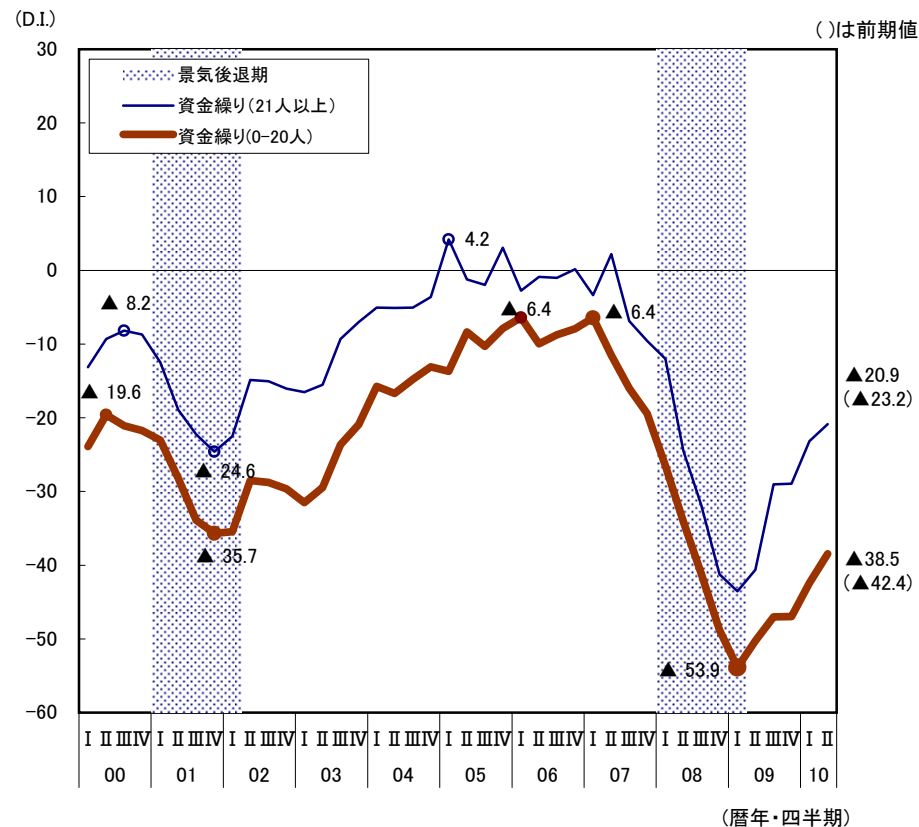
[図表5] 資金繰りD. I. (季節調整値)の推移[2010年7~9月期は見通し]



【参考】

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6
資金繰りD.I. (実績)	0-20人	▲50.3	▲47.0	▲47.0	▲42.4	▲38.5
	21人以上	▲40.6	▲29.0	▲28.9	▲23.2	▲20.9

[図表6]従業員規模別 資金繰りD. I. (実績、季節調整値)の推移



(4) 借入難易感状況

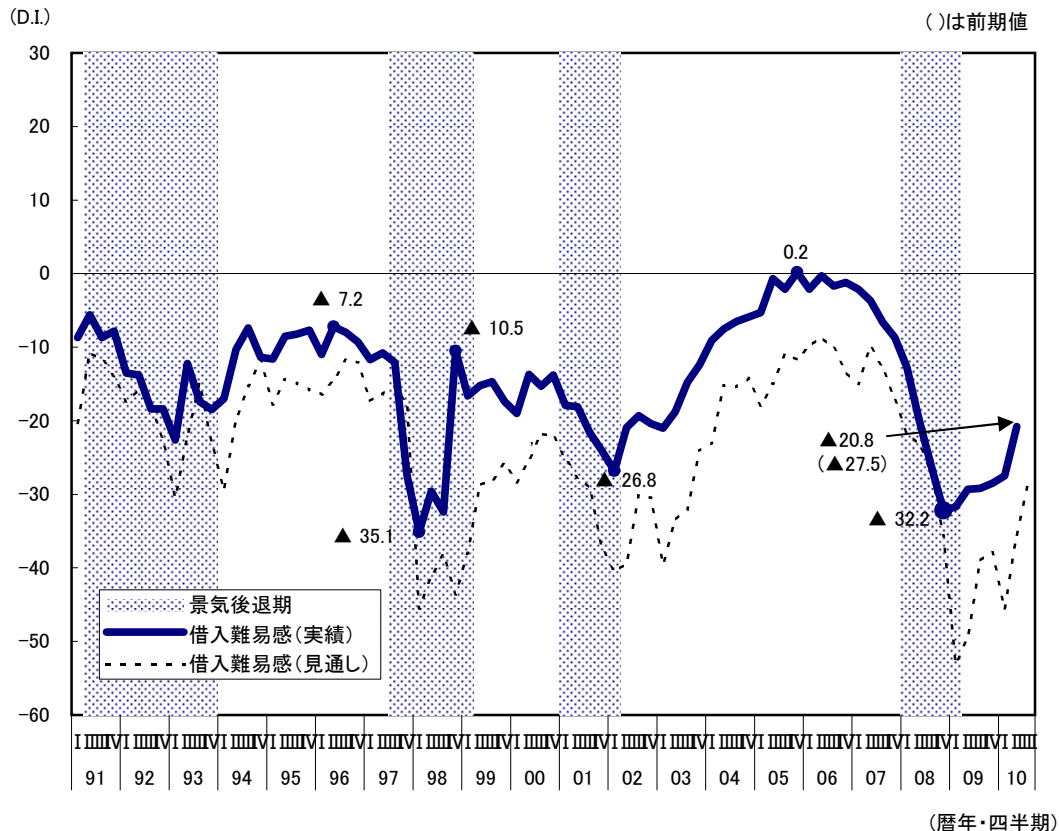
・借入難易感D.I. は、マイナス幅が縮小した。

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6	7-9
借入難易感D.I.	実績	▲ 29.3	▲ 29.2	▲ 28.5	▲ 27.5	▲ 20.8	
	見通し	▲ 49.5	▲ 39.0	▲ 37.9	▲ 45.6	▲ 35.5	▲ 28.1

(注) 1.前期比。借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

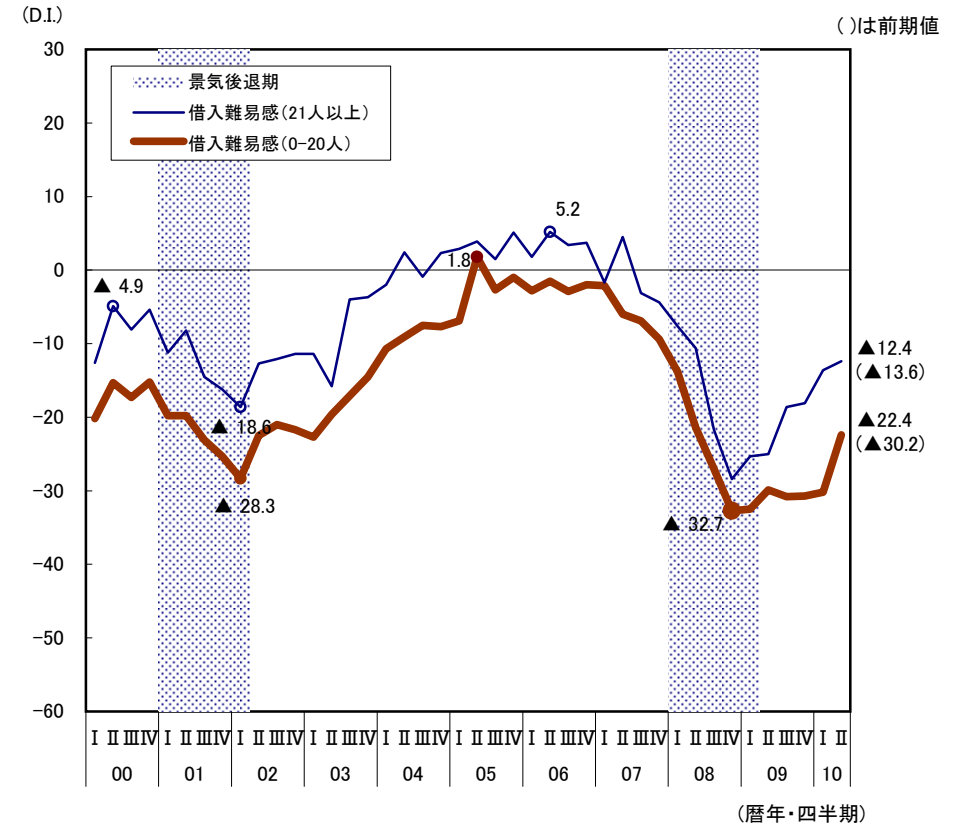
[図表7] 借入難易感D.I. の推移[2010年7~9月期は見通し]



【参考】

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6
借入難易感D.I. (実績)	0-20人	▲ 29.9	▲ 30.8	▲ 30.7	▲ 30.2	▲ 22.4
	21人以上	▲ 25.0	▲ 18.6	▲ 18.1	▲ 13.6	▲ 12.4

[図表8]従業員規模別 借入難易感D.I. (実績)の推移

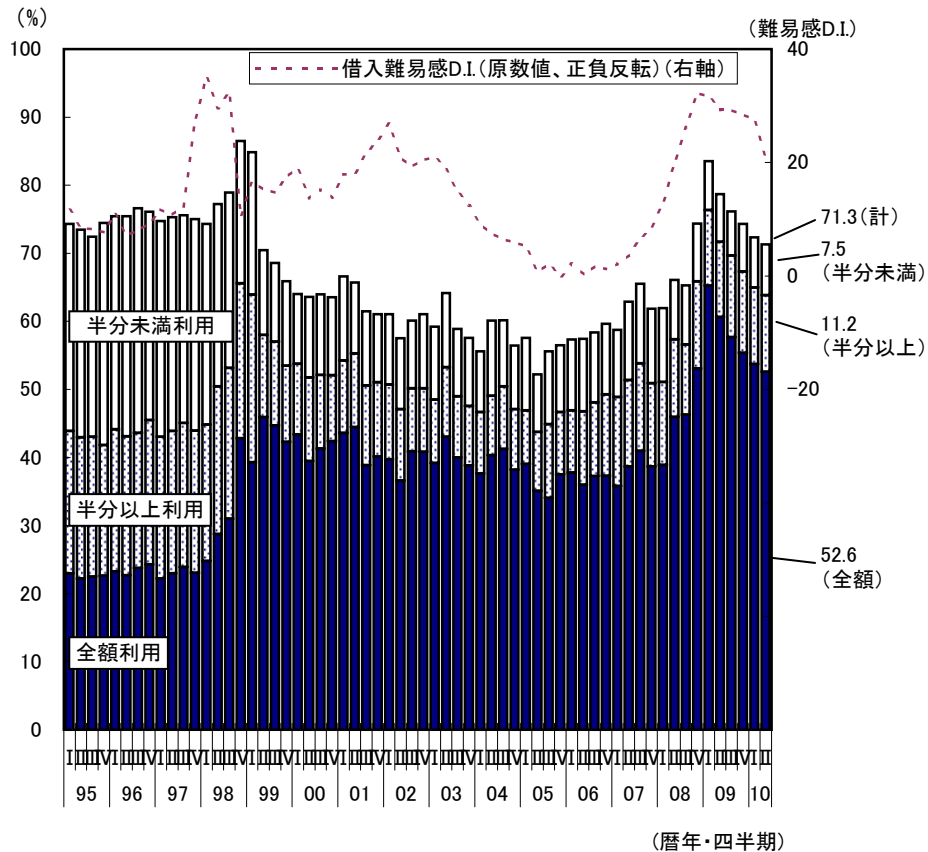


(5) - 1 信用保証利用状況

- ・保証利用企業の割合は、高水準で横ばいとなった。
- ・保証利用割合別にみると、すべての区分で割合は横ばいとなった。

	2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6
保証利用企業の割合	78.7	76.2	74.3	72.3	71.3
全額利用	60.6	57.7	55.3	53.7	52.6
半分以上利用	11.0	12.0	12.0	11.3	11.2
半分未満利用	7.0	6.5	7.0	7.4	7.5

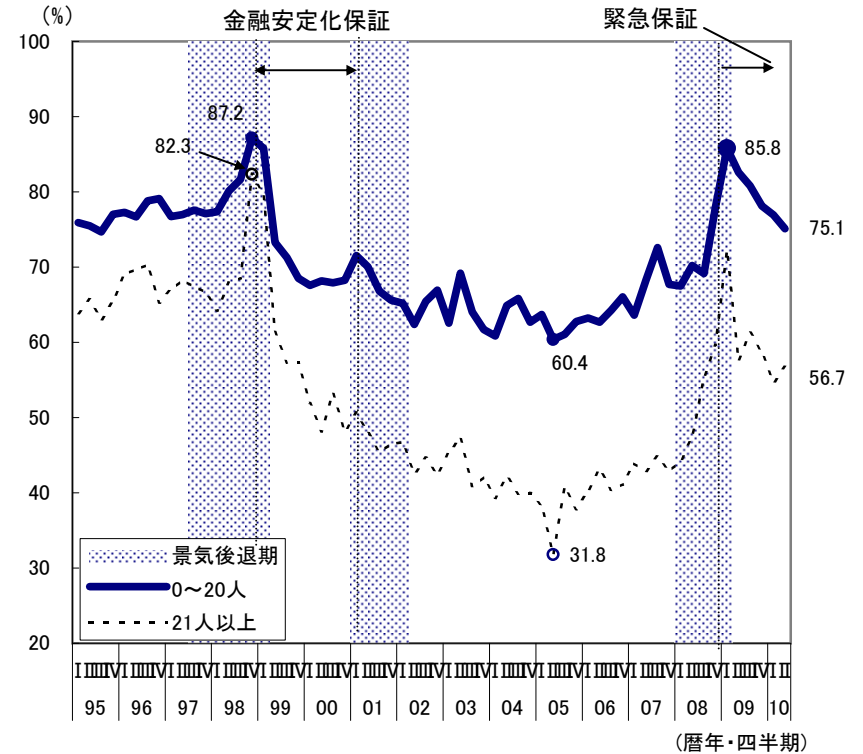
① 借入企業に対する保証利用企業の割合(季節調整値)



- ・従業員規模別にみると、「0-20人」の企業層はやや減少したが、「21人以上」の企業層はやや増加した。

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6
保証利用企業の割合	0-20人	82.6	80.8	78.1	76.9	75.1
	21人以上	57.6	61.3	58.7	54.7	56.7

② 従業員規模別 保証利用企業の割合(季節調整値)



(注) 1.保証利用企業の割合 = $\frac{\text{信用保証を利用した企業数}}{\text{信用保証を利用した借入企業数} + \text{信用保証を利用していない借入企業数}}$

2.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計した。

3.本図における借入難易感D.I.は正負を反転し、「困難」企業の割合-「容易」企業の割合を集計した。

(5) - 2 金融機関からの保証利用要請

- ・次期(10年7~9月期)における保証利用要請D. I. は横ばいとなった。
- ・従業員規模別にみると、「0-20人」の企業層は横ばいとなったが、「21人以上」の企業層はプラス幅がやや拡大した。

		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6	7-9
要請D.I.	見通し	52.2	39.5	41.5	23.8	21.5	21.9
借入難易感D.I.	実績	▲ 29.3	▲ 29.2	▲ 28.5	▲ 27.5	▲ 20.8	

(注) 1.前期比。要請D.I.は、「強くなると思う」企業の割合-「弱くなると思う」企業の割合。季節調整値。

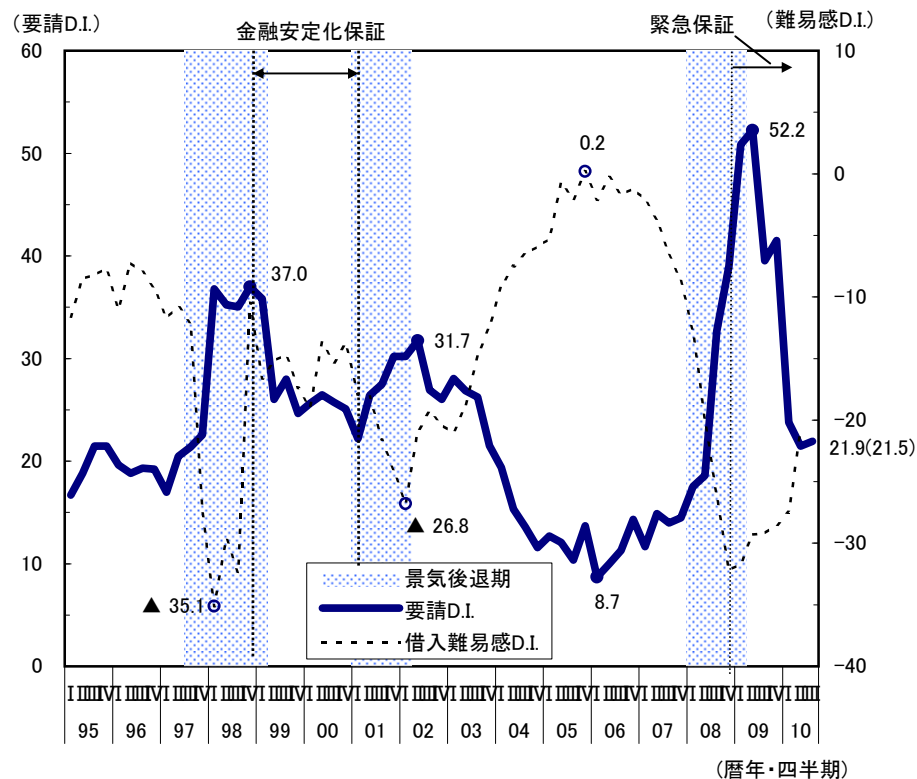
2.借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

3.従業員規模別は、従業員数の回答があったもののみ集計。

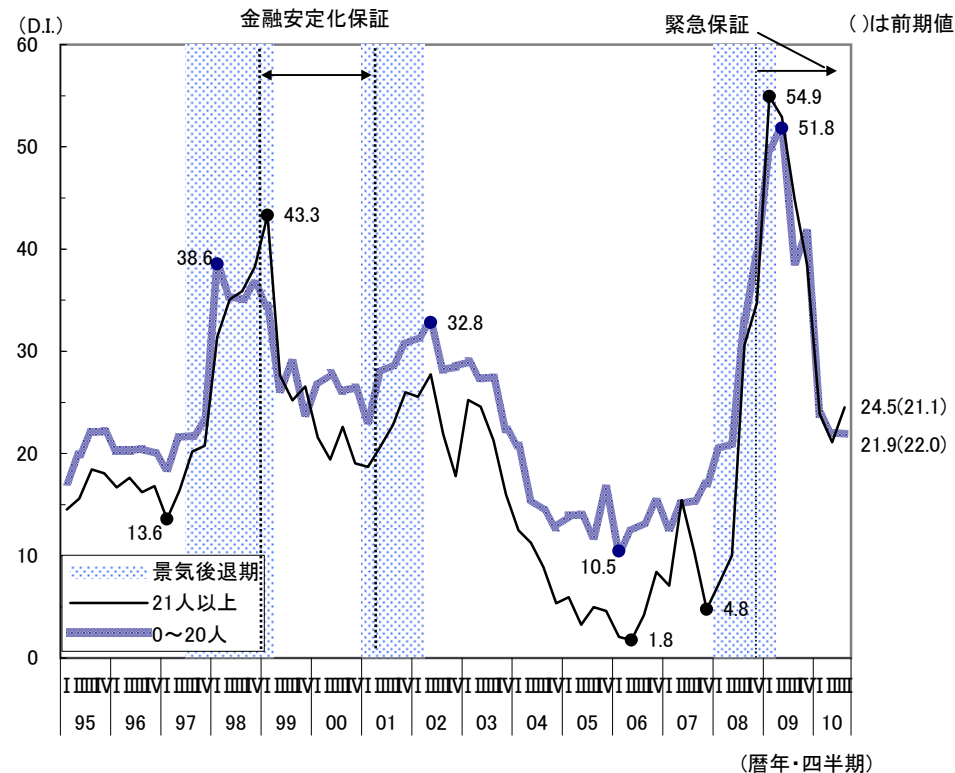
		2009/4-6	7-9	10-12	2010/1-3	4-6	7-9
要請D.I.	0-20人	51.8	38.7	41.6	23.8	22.0	21.9
(見通し)	21人以上	52.9	44.9	38.4	23.9	21.1	24.5

③ 金融機関からの要請D. I. (季節調整値)及び借入難易感D. I. の推移

()は前期値



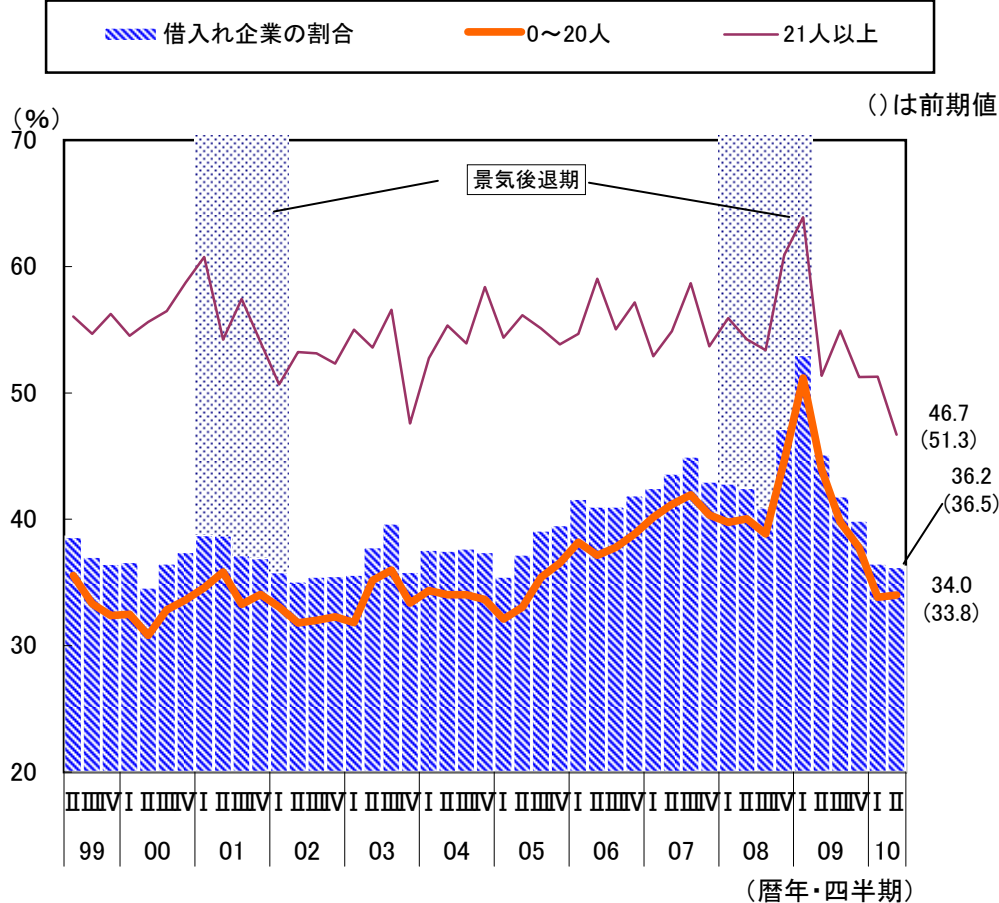
④ 従業員規模別要請D. I. (季節調整値)の推移



(6) 借入れの状況

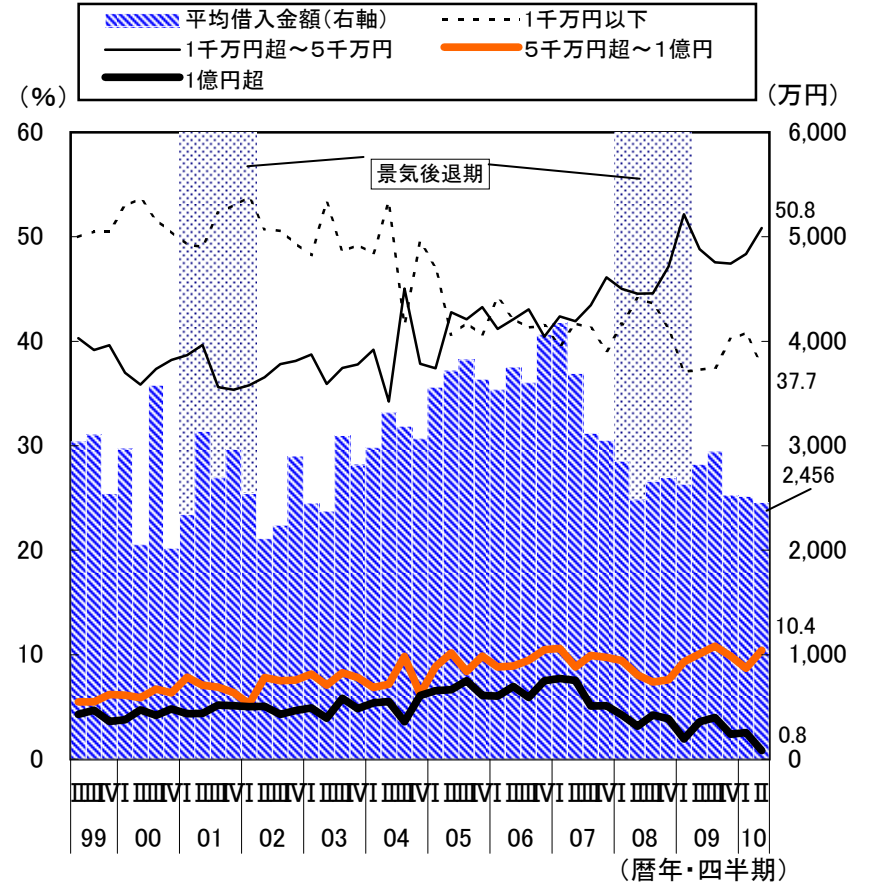
- ・借入企業の割合は、横ばいとなった。
- ・従業員規模別にみると、「0～20人」の企業層は横ばいとなったが、「21人以上」の企業層はやや減少した。

① 借入れ企業の割合(季節調整値)



- ・一社あたりの平均借入金額は、ほぼ横ばいで推移した。
- ・借入金額別にみると、「1千万円以下」の金額層の割合がやや減少したが、「1千万円超～5千万円」の金額層の割合がやや増加した。

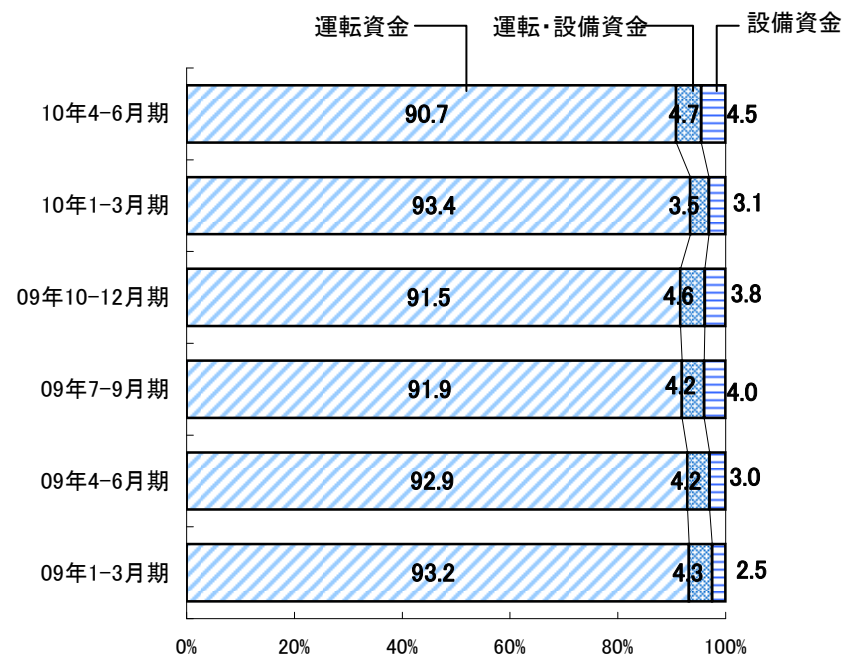
② 借入金額別借入企業割合(季節調整値)



(注)「借入」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計したものである。

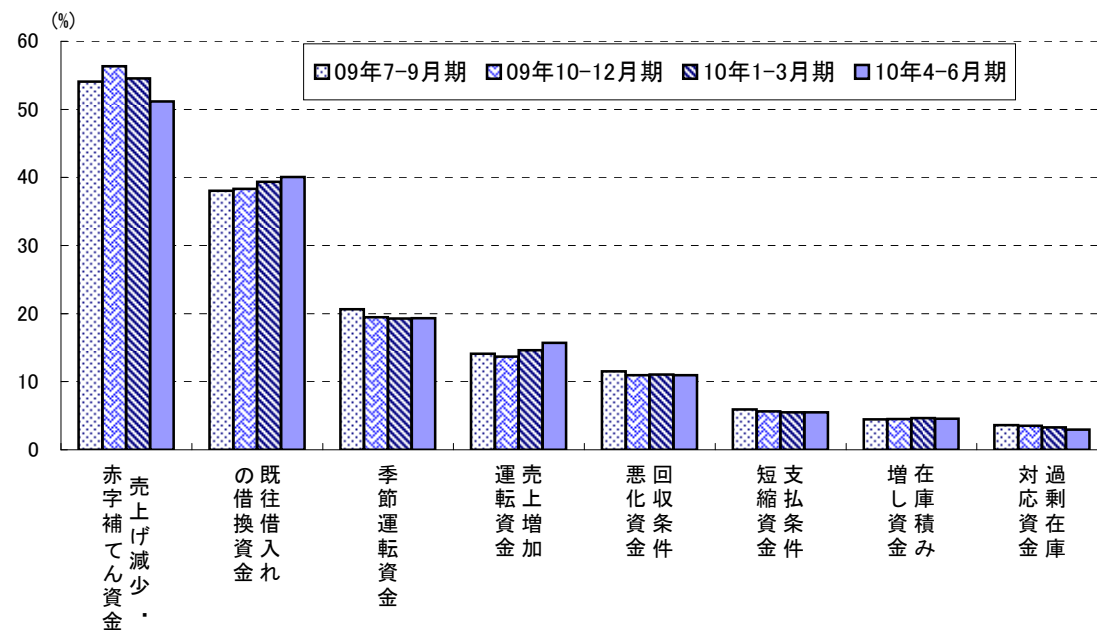
・資金使途を見ると、「売上げ減少・赤字補てん資金」の割合がやや減少した。

③-1 資金使途の構成



③-2 運転資金の内訳(移動平均)

(移動平均値)	売上げ減少・赤字補てん資金	既往借入れの借換資金	季節運転資金	売上増加運転資金	回収条件悪化資金	支払条件短縮資金	在庫積み増し資金	過剰在庫対応資金
10年								
4-6月期	51.1	40.1	19.3	15.7	10.9	5.5	4.6	3.0
1-3月期	54.5	39.4	19.3	14.6	11.1	5.5	4.6	3.3
09年								
10-12月期	56.4	38.3	19.5	13.7	11.0	5.7	4.5	3.5
7-9月期	54.1	38.0	20.6	14.1	11.5	5.9	4.5	3.6



(注) 1.本図では、原数値の後方4期移動平均値を表示している。
 2.複数回答のため、合計は100を超える。
 3.「資金使途」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計した借入金に係るものである。